3．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準並びに退職給付費用の処理方法

退職一時金は、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

また、企業年金基金から支給される年金給付については、運営費交付金により企業年金基金への掛金及び年金基金積立不足額に関して財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、独立行政法人会計基準第38に基づき計算された退職一時金及び年金給付に係る退職給付引当金の当期増加額を計上しております。数理計算上の差異については、その発生時の職員等の平均残存勤務期間以内の一定の年数（５年）による定額法により翌期から行政サービス実施コスト計算書に反映しております。

4．賞与に係る引当金及び見積額の計上基準

賞与については、運営費交付金により財源措置がなされるため、賞与に係る引当金は計上しておりません。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外賞与見積額は、独立行政法人会計基準第88に基づき計算された賞与引当金の当期増加額を計上しております。

5．たな卸資産の評価基準及び評価方法

⑴　未成受託業務支出金

個別法による低価法を採用しております。

⑵　貯蔵品

個別法による低価法を採用しております。

6．外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

7．行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

⑴　国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

①　近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

②　無償貸付を受けている研究開発用資産に対し減価償却を行ったと仮定した場合の平成28年度減価償却相当額を計上しております。

⑵　政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成29年３月末利回りを参考に0.065％で計算しております。

8．消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

Ⅱ．重要な債務負担行為

重要な債務負担行為は201,550,134,899円であります。

Ⅲ．貸借対照表関係

1．運営費交付金で財源措置されるべき退職給付の見積額は24,166,778,345円であります。

2．運営費交付金で財源措置されるべき賞与引当金の見積額は1,335,007,051円であります。

3．当期に減損を認識した固定資産は以下のとおりであります。

⑴　減損の認識

①　減損を認識した固定資産の概要

（単位：円）

番号	種類	場所	用途	帳簿価額	臨時損失	減損損失累計額
(i)	建物	鹿児島県熊毛郡	ポンプ室	913,498	0	0
(ii)	建物	鹿児島県熊毛郡	観測所	409,634	0	0
(iii)	建物	鹿児島県熊毛郡	カメラ室	95,306	0	0
(iv)	建物	鹿児島県熊毛郡	運用管制設備	2,068,442	0	0
(v)	建物	宮城県角田市	プロパン庫	347,010	0	0
(vi)	建物	埼玉県比企郡鳩山町	車庫	3,604,677	0	0
(vii)	建物	鹿児島県熊毛郡	発射管制棟	6,076,627	0	0
(viii)	建物	鹿児島県熊毛郡	要員控室	1,705,286	0	0
(ix)	建物	鹿児島県熊毛郡	試験監視所	166,870	0	0
(x)	建物	茨城県つくば市	試験棟	191,791,991	0	0
			合計	207,179,341	0	0

②　減損の認識に至った経緯

上記資産(i)について、ロケットの打上げ後の射点消火のための水をくみ上げるポンプ室として当機構設立に際し承継した建物で、ポータブル発電機の保管場所とする用途変更の決定を行ったため、減損を認識しております。

上記資産(ii)～(iii)について、再利用を検討してきましたが、平成28年度以降の再利用は困難という結論に至ったため、減損を認識しております。

上記資産(iv)について、運用管制設備のための建物として当機構設立に際し承継した建物で、電力室とする用途変更の決定を行ったため、減損を認識しております。

上記資産(v)～(x)について、使用されている範囲又は方法に関し、当該資産の使用可能性を著しく低下させる変化が生じており、その全部又は一部の使用が想定されていないため、減損を認識しております。

③　回収可能サービス価額

上記資産(i)～(x)について、減損額は、正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定業者が作成したデフレータに基づいて算定しておりますが、算定額が帳簿価額を上回っていたため、減損額は生じませんでした。

⑵　減損の兆候

①　減損の兆候がある固定資産の概要

（単位：円）

番号	種類	場所	用途	帳簿価額
(i)	建物	千葉県松戸市	職員宿舎	193,345,434